# 第3回 柏崎市新庁舎建設検討委員会

# 参考資料

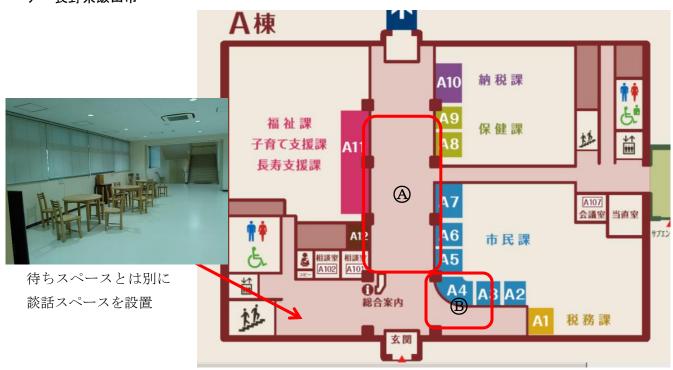
### 目次

1	行政運営の事例 検討資料9~11ページ	1
	(1) 窓口機能(総合窓口)	
	アー長野県飯田市	
	イの新潟県三条市	
	ウ 富山県氷見市	
2	市民サービスの事例 検討資料12~13ページ	4
	(1) 利便性向上機能	
	(2) ふれあい交流機能	
	アー新潟県燕市	
	イ 新潟県妙高市	
	(3)情報発信拠点機能	
3	交通機能(駐車場)検討資料13ページ	8
	(1) 県内を中心とする各都市の来庁者用駐車台数と人口あたりの来庁者用駐車台数	
	(2) アルフォーレ駐車場の利用状況	
4	性能(ユニバーサルデザイン)  検討資料 1 6 ページ	0

#### 1 行政運営の事例

#### (1)窓口機能(総合窓口)

#### ア 長野県飯田市





庁舎案内図



総合案内

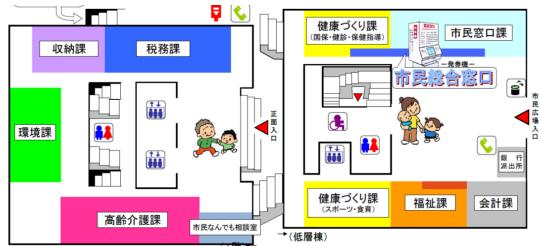


A総合窓口と待合スペース



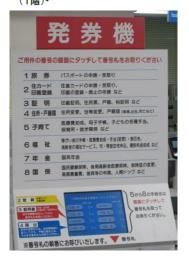
B 証明書発行窓口

#### イ 新潟県三条市





総合窓口取扱業務の案内



受付番号発券機



窓口に受付番号が表示される。



総合窓口と待合スペース

記載台は、立って記入するタイプと、座って 記入するタイプがある。

乳幼児用のベビーベットが用意されている。



窓口毎の処理状況の表示 (待ち時間の見える化)



#### ウ 富山県氷見市





#### 案内表示板

各フロア、エリア毎に色分けされ、カウンターの仕切り板等の色と一致している。



#### 総合窓口

市民利用の多い窓口は低層階に集約配置している。

仕切り板を設置し、カウンターでのプライバシーに配慮している。

#### 2 市民サービスの事例

#### (1) 利便性向上機能

県内を中心とする22都市では、売店、ATM、総合窓口を50%以上の都市で設置しており、銀行、ホール、食堂は20%前後の都市で設置している。

県内を中心とする22都市の庁舎敷地内にある市民サービス機能の状況

機能	総合窓口	A T M	銀行	売店	食堂	キッズスペース	広場	ホ   ル
施設数	11	12	5	14	4	2	2	5
割合	50%	54%	23%	64%	18%	9%	9%	23%

注:対象とする22市は、平成27年6~7月に、電子メールによりアンケートした都市 新潟県:三条市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、糸魚 川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、 (本市)

石川県:加賀市

福井県:鯖江市、越前市 山梨県:富士吉田市

#### Oキッズスペース

#### 新潟県燕市



#### (2) ふれあい交流機能

#### ア 新潟県燕市

- ○庁舎は平成25年に建設(11,444㎡/4階建て)。人口は8.2万人
- ○1階には、総合案内、ミニコンビニ、ホール、相談室2箇所(2階にも2箇所)、ATMなどがある。 また、窓口業務が集約されている。





#### つばめホール

各種市民団体の活動利用の他、確定申告会場や職員研修等、多目的に活用している。



エントランスロビーに設置された 情報発信コーナー



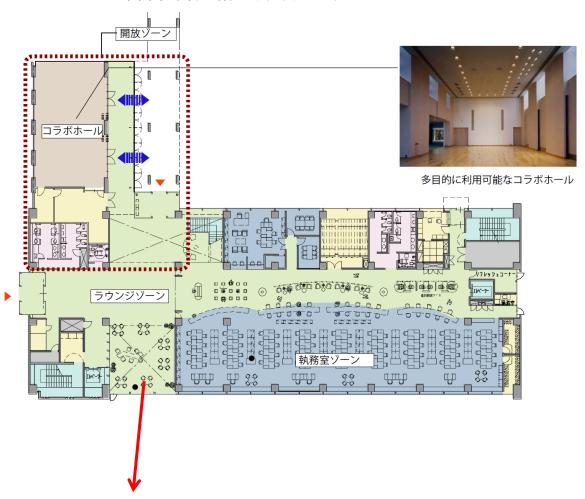
#### 待合スペース

来庁者待合スペースを利用し、少人数の職員ミーティングを行うなど、スペースの有効活用を図っている。

#### イ 新潟県妙高市

- ○庁舎は平成20年に建設(8,799㎡/6階建て)。人口は3.5万人
- ○地域と行政の交流の場となる「コラボサロン」、市民活動や講演会など多目的多用途に活用できる「コラボホール」を用意している。

妙高市庁舎1階の平面図とコラボホール



妙高市庁舎1階のコラボサロン



#### (3)情報発信拠点機能

ア パリ市建築都市計画インフォメーションセンター

#### (都市の総合的な情報発信が観光的効果を発揮した例)

パリのセーヌ河河畔の建物を再利用し、パリの建築や都市 計画の資料を展示する施設である。当初専門家向けを目的と して開発されたが、次第に一般市民の参加者が増え、さらに 観光客も多く訪れるようになった。パリの街の見どころや歴 史などが見やすく展示されている。





#### イ モントリオール インフォメーションセンター

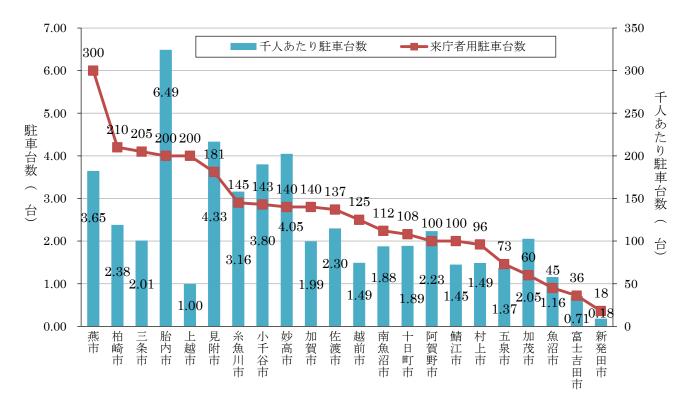
#### (情報提供と憩の場が一体化した例)

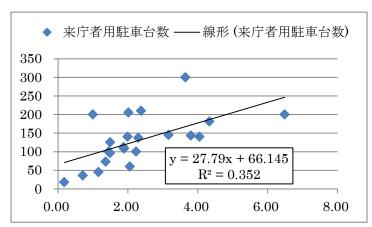
モントリオール市の観光情報センターは、カフェが取り込まれ、観光客は腰を落ち着けて情報を調べることができる。また WI-FI の利用もできるようになっている。



#### 3 交通機能(駐車場)

#### (1) 県内を中心とする各都市の来庁者用駐車台数と人口あたりの来庁者用駐車台数





注:対象とする22都市は、平成27年6~7月に、電子メールによりアンケートした都市

注:人口は総務省ホームページによる平成27年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口(市区町村別)

○県内を中心とする各都市の人口千人あたりの平均来庁者用駐車台数は2.32台となり、 柏崎市の2.38台と同程度である。

#### (2) アルフォーレ駐車場の利用状況

アルフォーレの駐車場が満車となるのは、土曜日曜及び休日が多い。

平日で昼間に満車になることが全くない月が1年で4回あるなど、概ね平日は空いていることが多い。しかし、6月には6回平日の昼間で満車となっている例もあるので、市役所の駐車場は必要台数を確保しておく必要があるものと考えられる。

平成26年度 駐車場満車日の状況

	全体回数	内土日・休日	うち平日・昼間
4月	2	2	0
5月	6	5	1
6月	1 1	5	6
7月	1	1	0
8月	5	3	2
9月	6	3	2
10月	9	3	3
11月	1 4	8	3
12月	3	3	0
1月	3	2	1
2月	4	4	0
3月	8	6	1

#### 4 性能 (ユニバーサルデザイン)

ユニバーサルデザインの7つの原則

ノースカロライナ州立大学のユニバーサルデザインセンター(ロナルド・メイスを含むユニバーサルデザインのリーダー達)では、ユニバーサルデザインの「7つの原則」を提唱している。

#### 公平性

誰もが平等に利用できるエレベーター、エス

カレーター、 階段の併設 で全ての人 が公平に利 用可能



#### 安全性

危険がなく、安心して利用できる



### 柔軟性



あらゆる人に応じた 使い方が選択できる

使う人の様々な用途 に対応できるトイレ

#### 省体力



無理な姿勢をとることなく、楽に利用できる

タッチパネ ル式の情報

### 単純性

使い方が直感的に理解でき、簡単



使い方がす ぐ分かる動 く歩道

### 案内

スペース確保

利用するのに適切な広さと幅がある



アクセスし 易い幅広の 改札

## <u>分かりやすさ</u>

必要な情報が容易に 理解できる

はっきりとしたサイ ンにより位置が分か りやくなったトイレ



※「ユニバーサルデザイン」とは

障害の有無、年齢、性別、言語等にかかわらず多様な人々が利用しやすいように施設や 生活環境をデザインすることを言います。